

駅前交通の利便性がさらに向上

肥後大津駅北口広場が開通

肥後大津駅北口バス転回広場の供用を10月1日に開始しました。同日には開通記念セレモニーを開催し、JR九州やバス事業者、協力してくださった地権者の皆さんなど多くの来賓が式典に出席しました。また、セミコンテクノパーク方面への通勤バスも同日から運行を開始し、本田技研工業方面への通勤バスも、運行開始から1周年を迎えました。より安全で快適な環境を目指し、今後も駅周辺のまちづくりを進めていきます。



式典の最後には、ホンダ熊本製作所方面と
セミコンテクノパーク方面への通勤バスを見送りました

大津町宿泊税検討委員会を開催中！

目的や税制・使途について検討委員会で議論

現在、外部の有識者で構成された宿泊税導入についての検討委員会を行っています。この委員会では、宿泊税導入の目的や方向性、税収の具体的な使い道や制度について委員会で検討を行い、町の宿泊税とその導入に関する答申を受ける予定です。10月までに3回開催しており、これまでの委員会の内容などは町ホームページで見ることができます。

町ホーム
ページは
こちら▼

委員長に東海大のこばやしひろこ小林寛子客員教授、
副委員長に町商工会のまつながさきひで松永幸久会長が選出されました

地域の拠り所・宝満神社を改修

大林宝満神社改修工事完成記念式典開催

9月21日、大林の宝満神社で、築後約160年の社殿改修、絵馬修復、御手水舎新設などの完成記念式典が行われました。地域の寄付を募り、プロの手だけでなく宮総代が壁を塗るなど、住民が力を合わせ約1年半かけて完成しました。

式典にはたくさんの人が出席し、記念碑の除幕や功労者への感謝状贈呈、清和文楽の人形浄瑠璃の披露などが行われました。総代責任役員のみやざきまゐる宮崎衛さんは「ますますの地元発展の契機としたい」と語りました。



宮司・宮総代の皆さん

企業と共に住みやすい町へ

企業版ふるさと納税贈呈式

株式会社大三元（本社：東京都）から企業版ふるさと納税で寄附を受けたことに対する感謝状の贈呈式を9月25日に役場で行いました。町が行う地方創生の取り組みへの支援に対し、金田町長からせんびょうれい錢妙玲代表取締役へ感謝状を贈呈しました。寄附金は大津町・まち・ひと・しごと創生総合戦略の事業に活用します。

●企業版ふるさと納税とは…企業からの寄附を活用し、自治体と企業が協働して地方創生を推進することができる法人寄附の制度です。



(株)大三元 せんびょうれい 錢妙玲代表取締役

100歳おめでとうございます

令和7年度 百歳表彰巡回

町では100歳以上の人が53人(今年度迎える人を含む)います。今年度100歳を迎える16人に町からお祝いを贈呈しました。また、内閣総理大臣から長寿達成の表彰状と記念品が贈られました。



かつぎ ぎんこ
甲木 銀子さん
(大津)



こにし つねこ
小西 綴さん
(大林)



ふち てるお
府内 哲熊さん
(平川)



くろだ はるえ
黒田ハルエさん
(杉水)



なかしま いくよ
中島 郁代さん
(吹田)



みやま さちこ
三島サチ子さん
(瀬田)



もとやま みこ
本山恵美子さん
(杉水)



にしもと ともこ
西本トミコさん
(岩坂)



かい ひこ
甲斐ヒサ子さん
(岩坂)



ひろた まさちか
廣田 正親さん
(陣内)



わたなべ ともこ
渡邊智恵子さん
(大津)



のぐち ふゆこ
野口フユ子さん
(中島)



いわた あき
岩下アキエさん
(灰塚)



おつか みさこ
大塚ミサエさん
(室)



うちだ たきお
内田タキエさん
(平川)



かの つくこ
桑野ツユ子さん
(平川)



AIとハラスメント防止を学ぶ

町企業連絡協議会・大津あけぼの会合同会員研修会

町企業連絡協議会と大津あけぼの会の合同研修会が9月26日、町文化ホールで開催されました。会員企業を対象に行われたこの研修では「働き方の進化とリスク対応～生成AI活用とハラスメント防止を考える～」をテーマに、およそ100人が参加しました。参加者からは「生成AI導入の背景や活用方法について知ることができた。実例をもとにしたハラスメントについて学ぶことができ、今後の企業活動の参考にしていきたい」などの感想が寄せられました。



左から講師のカダブラ(株) 佐藤 代表取締役社長、
東海大学湘南キャンパス 鈴木宏昌准教授

官民連携で防災力強化

コンクリートミキサー車を消防水利に活用

火災現場で消防水利を確保するため、町・肥後木村組株式会社・町消防団で3者協定を9月29日に締結しました。

この協定は、同社が所有するコンクリートミキサー車に積載された水を消防水利として災害時に確保するもので、水利が不足する場所でも迅速な対応が可能となります。澤村社長は「地域の一員として、町の安全に少しでも貢献したい」と話しました。



肥後木村組(株) 澤村 代表取締役(前列中央)